

共謀罪は廃案よ

埼玉・蕨で
市民が宣伝

「共謀罪」法案の阻止を求めて、衆院埼玉15区(さいたま市南区、桜区、蕨市、戸田市)の市民でつくる「ファイティンクロ



コッカイオンドクをする市民たち=10日、埼玉・JR蕨駅前

スは10日、JR蕨駅前、同法案の国会論戦を台本に、配役を決めて音読する活動です。金田勝年法相を今回で3回演じた当間健一さんは「3回やっても何を言っているのか分からない。まったく答弁になっていない。きちんとしてプロセスを踏んで国民からの納得を得て法案を通そう」として

る姿勢はないと思っ「た」と語りました。タレントのパフォーマンスをアレンジした「埼玉15区野党共闘with市民」は「生活を監視される共謀罪にいつまでも耐えられると思う?」「そんなムリ。廃案よ」ときっぱりと訴えました。

りとしたセリフで関心を引いていました。

市民が発言。主婦の高松久美子さんは「法案は私たちの自由を奪うものだと分かったから反対。逮捕は私たちにとって最大の人権侵害」と訴えました。

日本共産党の鈴木智、無所属の榎本和孝の両蕨市議が参加しました。

「共謀罪」法案の阻止を求めて、衆院埼玉15区(さいたま市南区、桜区、蕨市、戸田市)の市民でつくる「ファイティンクロ

「共謀罪」法案の阻止を求めて、衆院埼玉15区(さいたま市南区、桜区、蕨市、戸田市)の市民でつくる「ファイティンクロ